



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 花王株式会社
コード番号 4452 URL www.kao.com/jp/
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 長谷部 佳宏
問合せ先責任者 (役職名) 会計財務部門 管理部長 (氏名) 峯岸 佳雅 TEL 03-3660-7111
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 2024年9月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		税引前中間利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	787,987	6.7	57,939	123.7	64,408	124.9	44,819	152.8	43,413	161.1	113,461	68.2
2023年12月期中間期	738,528	0.6	25,900	△51.7	28,639	△52.6	17,731	△55.4	16,624	△57.3	67,476	△39.0

	基本的1株当たり中間利益		希薄化後1株当たり中間利益	
	円	銭	円	銭
2024年12月期中間期	93.41	—	—	—
2023年12月期中間期	35.76	—	35.76	—

(注) 2023年12月期中間期の構造改革に係る影響を除いたコア利益は、以下のとおりです。なお、%表示は、2023年12月期中間期コア利益に対する2024年12月期中間期の増減率です。

コア営業利益	34,453百万円	68.2%
コア税引前中間利益	37,192百万円	73.2%
コア中間利益	27,429百万円	63.4%
親会社の所有者に帰属するコア中間利益	26,322百万円	64.9%
基本的1株当たりコア中間利益	56.63円	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率		1株当たり親会社所有者帰属持分	
	百万円		百万円		百万円	%		円	銭	
2024年12月期中間期	1,847,847		1,087,127		1,056,006	57.1		2,273.50		
2023年12月期	1,769,746		1,012,043		983,658	55.6		2,116.01		

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年12月期	—	75.00	—	75.00	150.00	—
2024年12月期	—	76.00	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	76.00	152.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,600,000	4.4	140,000	133.2	147,000	130.3	104,000	137.1	223.90	

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 2023年12月期の構造改革に係る影響を除いたコア利益は、以下のとおりです。なお、%表示は、2023年12月期コア利益に対する2024年12月期の増減率です。

コア営業利益	114,706百万円	22.1%
コア税引前利益	118,513百万円	24.0%
親会社の所有者に帰属するコア当期利益	85,975百万円	21.0%
基本的1株当たりコア当期利益	184.95円	

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	465,900,000株	2023年12月期	465,900,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	1,415,925株	2023年12月期	1,034,724株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	464,767,064株	2023年12月期中間期	464,843,575株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、第2四半期（中間期）決算短信【添付資料】5ページの「1. 当中間決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する概要	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約中間連結財政状態計算書	6
(2) 要約中間連結損益計算書	8
(3) 要約中間連結包括利益計算書	9
(4) 要約中間連結持分変動計算書	10
(5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	13
(7) 継続企業の前提に関する注記	14

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する概要

注：以下、() 付きの数字はマイナス表示であり、「実質」とは為替変動の影響を除く増減率を表示しています。
また、数量等には製品構成差を含んでいます。
下記表内の2023年12月期中間会計期間と増減率の営業利益以下の下段数値は、2023年度に実施した構造改革に係る影響を除いた「コア利益」に基づいて算出しています。

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	営業利益率 (%)	税引前 中間利益 (億円)	中間利益 (億円)	親会社の 所有者に 帰属する 中間利益 (億円)	基本的 1株当たり 中間利益 (円)
2024年12月期 中間会計期間	7,880	579	7.4	644	448	434	93.41
2023年12月期 中間会計期間	7,385	259 345	3.5 4.7	286 372	177 274	166 263	35.76 56.63
増減率	6.7% 実質1.9%	123.7% 68.2%	— —	124.9% 73.2%	152.8% 63.4%	161.1% 64.9%	161.2% 64.9%

世界経済は着実に回復傾向にあるものの、その足取りは国や地域によって異なる様相を呈しています。日本経済は緩やかな回復基調にあります。一方で、為替変動や中国経済の減速、欧州や中東での地政学リスク等により、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの主要市場である日本のコンシューマプロダクツ（トイレタリー及び化粧品）市場は、小売店の販売実績や消費者購入調査データによると、2024年1月から6月において前年同期を上回りました。

当社グループは、花王グループ中期経営計画「K27」の達成のため、顧客の重大なニーズに、エッジの効いたソリューションで世界No.1の貢献をする「グローバル・シャープトップ戦略」を順調に推進しています。

売上高は、前年同期に対して6.7%増の7,880億円（為替4.8%増、実質1.9%増（内訳：数量等0.9%増、価格1.1%増））となりました。営業利益は579億円（対前年同期320億円増）となり、税引前中間利益は644億円（対前年同期358億円増）となりました。中間利益は448億円（対前年同期271億円増）となりました。

当第2四半期（中間期）の海外連結子会社等の財務諸表項目（収益及び費用）の主な為替の換算レートは、次のとおりです。

	第1四半期 1-3月	第2四半期 4-6月
米ドル	148.22円 [132.29円]	155.72円 [137.30円]
ユーロ	160.99円 [141.98円]	167.68円 [149.50円]
中国元	20.63円 [19.33円]	21.51円 [19.58円]

注：[]内は前年同期の換算レート

〔セグメント別の概況〕
セグメントの業績

	売上高				営業利益（上段） コア営業利益（下段）				増減 (億円)
	中間会計期間		増減率		中間会計期間				
	2023年 12月期 (億円)	2024年 12月期 (億円)	(%)	実質 (%)	2023年12月期		2024年12月期		
				(億円)	利益率 (%)	(億円)	利益率 (%)		
ファブリック&ホームケア製品	1,586	1,721	8.5	7.4	161 161	10.2 10.2	280	16.3	119 119
サニタリー製品	871	834	(4.2)	(8.0)	(143) (63)	(16.4) (7.2)	59	7.1	202 122
ハイジーン&リビングケア事業	2,457	2,556	4.0	1.9	18 98	0.7 4.0	339	13.3	321 241
ヘルス&ビューティケア事業	1,888	2,106	11.6	5.4	160 160	8.5 8.5	150	7.1	(10) (10)
ライフケア事業	267	265	(0.7)	(3.9)	(11) (11)	(4.1) (4.1)	(5)	(1.7)	6 6
化粧品事業	1,158	1,167	0.8	(2.6)	(25) (20)	(2.2) (1.7)	(61)	(5.3)	(36) (42)
コンシューマプロダクツ事業	5,769	6,094	5.6	1.9	143 228	2.5 4.0	423	6.9	281 195
ケミカル事業	1,837	1,998	8.8	1.1	111 111	6.0 6.0	167	8.3	56 56
小計	7,606	8,091	6.4	1.7	253 339	— —	590	—	336 251
セグメント間消去又は調整	(221)	(212)	—	—	6 6	— —	(10)	—	(16) (16)
合計	7,385	7,880	6.7	1.9	259 345	3.5 4.7	579	7.4	320 235

販売実績

中間会計期間		(億円、増減率%)					合計
		日本	アジア	米州	欧州		
ファブリック&ホームケア製品	2023年	1,344	221	20	—	1,586	
	2024年	1,485	217	19	—	1,721	
	増減率	10.5	(1.9)	(4.2)	—	8.5	
サニタリー製品	2023年	400	471	0	—	871	
	2024年	370	464	—	—	834	
	増減率	(7.5)	(1.4)	—	—	(4.2)	
ハイジーン&リビングケア事業	2023年	1,745	692	20	—	2,457	
	2024年	1,855	682	19	—	2,556	
	増減率	6.3	(1.5)	(5.3)	—	4.0	
ヘルス&ビューティケア事業	2023年	982	174	489	243	1,888	
	2024年	1,017	186	589	314	2,106	
	増減率	3.5	7.0	20.6	29.1	11.6	
ライフケア事業	2023年	199	0	67	1	267	
	2024年	190	1	74	1	265	
	増減率	(4.7)	74.5	10.6	30.9	(0.7)	
化粧品事業	2023年	755	268	33	102	1,158	
	2024年	763	243	38	123	1,167	
	増減率	1.0	(9.2)	14.1	20.9	0.8	
コンシューマープロダクツ事業	2023年	3,681	1,134	609	346	5,769	
	2024年	3,825	1,111	720	438	6,094	
	増減率	3.9	(2.0)	18.3	26.7	5.6	
ケミカル事業	2023年	673	431	303	429	1,837	
	2024年	664	510	345	479	1,998	
	増減率	(1.3)	18.2	13.8	11.5	8.8	
セグメント間売上高の消去	2023年	(194)	(16)	(1)	(11)	(221)	
	2024年	(180)	(17)	(0)	(14)	(212)	
	増減率	—	—	—	—	—	
売上高	2023年	4,160	1,549	912	765	7,385	
	2024年	4,308	1,604	1,065	903	7,880	
	増減率	3.6	3.5	16.8	18.1	6.7	
	実質	3.6	(4.5)	3.3	4.4	1.9	

注：コンシューマープロダクツ事業は、外部顧客への売上高を記載しており、ケミカル事業では、コンシューマープロダクツ事業に対する売上高を含めています。地域別の売上高は、販売元の所在地に基づき分類しています。

売上高 対前年同期比分析

	増減率 (%)	為替 (%)	実質 (%)	数量等	
				(%)	価格 (%)
ファブリック&ホームケア製品	8.5	1.1	7.4	2.3	5.1
サニタリー製品	(4.2)	3.8	(8.0)	(12.4)	4.4
ハイジーン&リビングケア事業	4.0	2.1	1.9	(2.9)	4.8
ヘルス&ビューティケア事業	11.6	6.2	5.4	5.1	0.2
ライフケア事業	(0.7)	3.2	(3.9)	(5.7)	1.9
化粧品事業	0.8	3.4	(2.6)	(5.1)	2.5
コンシューマープロダクツ事業	5.6	3.7	1.9	(0.8)	2.7
ケミカル事業	8.8	7.7	1.1	5.3	(4.2)
合計	6.7	4.8	1.9	0.9	1.1

注：ケミカル事業の売上高は、セグメント間取引を含んでいます。

売上高に占める海外に所在する顧客への売上高の割合は、前年同期の45.4%から46.4%となりました。

コンシューマープロダクツ事業

売上高は、前年同期に対して5.6%増の6,094億円(為替3.7%増、実質1.9%増(内訳:数量等0.8%減、価格2.7%増))となりました。

世界では、一時のインフレ基調が徐々に収まり、また、消費者には低価格志向の傾向が出始めています。日本市場は消費の持ち直しやインバウンド需要に回復の動きが見られた一方で、中国市場では、経済の減速等の影響を受けました。このような中、DXを活用したマーケティング手法の高度化、高付加価値製品の提案やその価値に見合った価格設定等の取り組みにより収益性が向上しました。

日本の売上高は、前年同期に対して3.9%増の3,825億円となりました。

アジアでは、売上高は2.0%減の1,111億円(実質9.3%減)となりました。

米州の売上高は、18.3%増の720億円(実質5.1%増)となり、欧州の売上高は、26.7%増の438億円(実質11.5%増)となりました。

営業利益は、2023年から始めた構造改革の取り組み等の効果もあり、423億円(対前年同期281億円増)となりました。

当社は、【ハイジーン&リビングケア事業】、【ヘルス&ビューティケア事業】、【ライフケア事業】、【化粧品事業】を総称して、コンシューマープロダクツ事業としています。

【ハイジーン&リビングケア事業】

売上高は、前年同期に対し4.0%増の2,556億円(為替2.1%増、実質1.9%増(内訳:数量等2.9%減、価格4.8%増))となりました。

ファブリック&ホームケア製品の売り上げは、前年同期に対して8.5%増の1,721億円(為替1.1%増、実質7.4%増(内訳:数量等2.3%増、価格5.1%増))となりました。

ファブリックケア製品では、日本の衣料用洗剤で高付加価値の新製品を連続して提案したこと等により、売り上げは市場伸長を上回り、シェアも拡大しました。また、衣料用漂白剤は新しいコミュニケーションが奏功し、シェアが伸長しました。

ホームケア製品の売り上げは、前年同期を上回りました。日本では、食器用洗剤「キュキュット」が売り上げ、シェアを伸ばしたほか、バスクリナーやトイレクリナーの高付加価値製品が好調を維持しています。

ファブリック&ホームケア製品の営業利益は、280億円(対前年同期119億円増)となりました。

サニタリー製品の売上高は、前年同期に対して4.2%減の834億円(為替3.8%増、実質8.0%減(内訳:数量等12.4%減、価格4.4%増))となりました。

生理用品「ロリエ」の売り上げは、日本では4月に発売した新製品が好調に推移しましたが、中国の売り上げが減少したことにより前年同期をわずかに下回りました。ベビー用紙おむつ「メリーズ」の売り上げは、前年同期を下回りました。日本では堅調に推移しましたが、中国では市場縮小や競争激化の影響を受けました。

サニタリー製品の営業利益は、ベビー用紙おむつ事業の構造改革効果やペットケア事業譲渡益の計上等により59億円(対前年同期202億円増)となりました。

ハイジーン&リビングケア事業の営業利益は、339億円(対前年同期321億円増)となりました。

【ヘルス&ビューティケア事業】

売上高は、前年同期に対して11.6%増の2,106億円(為替6.2%増、実質5.4%増(内訳:数量等5.1%増、価格0.2%増))となりました。

スキンケア製品の売り上げは、前年同期を上回りました。日本では、UVケア製品に加え、特にシート関連の新製品が好調に推移しました。「グローバル・シャープトップ戦略」のもと展開しているUVケア製品等の「スキンプロテクション」のビジネスは、計画通り進捗しています。2023年11月に買収した「Bondi Sands」の売り上げも寄与しています。

ヘアケア製品の売り上げは、前年同期を上回りました。日本では、「エッセンシャル」をリブランディングし、好調に推移しています。また、新プレミアム戦略を着実に推進しています。欧米では、「JOHN FRIEDA」の新製品が好調で、売り上げは前年同期を上回りました。欧米のヘアサロン向け製品は、前年同期を上回りました。

パーソナルヘルス製品の売り上げは、前年同期を下回りました。「めぐりズム」は好調に推移しましたが、入浴剤が競合からの価格攻勢の影響を受けました。

営業利益は、欧米子会社で構造改革費用を計上したこと等により150億円(対前年同期10億円減)となりました。

【ライフケア事業】

売上高は、前年同期に対して0.7%減の265億円(為替3.2%増、実質3.9%減(内訳:数量等5.7%減、価格1.9%増))となりました。

業務用衛生製品の売り上げは、前年同期を下回りました。日本では、外食産業や宿泊施設等で利用客数の大幅増加により厨房用洗剤や客室消耗品の需要が引き続き高まりましたが、消毒剤等は市場縮小の影響を受けました。米国の売り上げは、前年同期を下回りました。

営業利益は、5億円(対前年同期6億円増)の損失となりました。

【化粧品事業】

売上高は、前年同期に対して0.8%増の1,167億円(為替3.4%増、実質2.6%減(内訳:数量等5.1%減、価格2.5%増))となりました。

日本市場が回復する中、「KANEBO」、「ALLIE」、「ソフィーナiP」等が好調に推移しましたが、中国向け越境ECの市況低迷とメイク市場シェアNo.1の「KATE」の売り上げが、昨年の大ヒットの反動で減少したことにより、日本全体の売り上げは前年同期に比べ微増にとどまりました。中国では市場伸長の鈍化に加え、競争環境が厳しい中、「キュレル」が苦戦し売り上げは前年同期を下回りました。欧米では「SENSAI」の新製品が好調に推移し、売り上げは前年同期を上回りました。

営業利益は、61億円(対前年同期36億円減)の損失となりました。

ケミカル事業

売上高は、前年同期に対して8.8%増の1,998億円(為替7.7%増、実質1.1%増(内訳:数量等5.3%増、価格4.2%減))となりました。

油脂製品では、顧客の需要が回復基調となっている中で、新規稼働設備の活用等も通じて、販売数量の増加につなげたことで、売り上げは伸長しました。

機能材料製品は、国内の自動車関連分野等の一部対象市場の停滞と海外での競争激化の影響が続き、売り上げは減少しました。

情報材料製品では、ハードディスクや半導体関連等の対象分野の需要回復の動きを着実に捉えて、売り上げは伸長しました。

営業利益は、油脂製品を中心とした利幅の改善と需要の回復を捉えて伸長した分野の貢献で、167億円(対前年同期56億円増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想数値の修正

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	税引前利益 (億円)	親会社の所有者に 帰属する当期利益 (億円)	基本的1株当たり 当期利益 (円)
前回発表予想 (A)	15,800	1,300	1,310	980	210.81
今回修正予想 (B)	16,000	1,400	1,470	1,040	223.90
増減額 (B-A)	200	100	160	60	13.09
増減率 (%)	1.3	7.7	12.2	6.1	6.2
(ご参考) 前期実績 (2023年12月期)	15,326	600	638	439	94.37

(注) 1. 前回発表業績予想(A)は、2024年5月9日発表の2024年12月期連結業績予想です。

2. 2023年12月期の構造改革に係る影響を除いたコア利益は、以下のとおりです。

なお、%表示は、2023年12月期コア利益に対する2024年12月期の増減率です。

コア営業利益	1,147億円	22.1%
コア税引前利益	1,185億円	24.0%
親会社の所有者に帰属するコア当期利益	860億円	21.0%
基本的1株当たりコア当期利益	184.95円	

当社グループは、花王グループ中期経営計画「K27」を達成するため「グローバル・シャープトップ戦略」を推進し、戦略ブランドへの集中投資やROIC(投下資本利益率)のより一層の改善を進めることで、当中間連結会計期間は計画を上回る進捗を示しました。

中国経済の減速や欧州や中東での地政学リスク、さらには原材料価格の上昇等の不透明な事業環境が想定され、下半期の業績は厳しい状況を予想しますが、上半期の業績が好調に推移したこと等で、2024年5月9日に公表した連結業績予想を上記の通り変更致します。

連結業績予想に用いた主な為替の換算レートは、146円/米ドル、157円/ユーロ、20円/中国元です。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	291,663	303,979	12,316
営業債権及びその他の債権	225,934	240,825	14,891
棚卸資産	263,815	279,041	15,226
その他の金融資産	6,596	9,213	2,617
未収法人所得税	5,186	6,606	1,420
その他の流動資産	23,915	28,951	5,036
流動資産合計	817,109	868,615	51,506
非流動資産			
有形固定資産	420,563	429,746	9,183
使用権資産	126,252	124,671	(1,581)
のれん	218,886	233,139	14,253
無形資産	81,758	83,378	1,620
持分法で会計処理されている投資	11,807	12,645	838
その他の金融資産	26,881	29,254	2,373
繰延税金資産	55,519	55,384	(135)
その他の非流動資産	10,971	11,015	44
非流動資産合計	952,637	979,232	26,595
資産合計	1,769,746	1,847,847	78,101

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	235,513	238,971	3,458
社債及び借入金	14,039	11,861	(2,178)
リース負債	19,020	20,549	1,529
その他の金融負債	7,445	1,872	(5,573)
未払法人所得税等	15,090	20,612	5,522
引当金	14,406	17,932	3,526
契約負債等	45,264	48,486	3,222
その他の流動負債	109,157	103,949	(5,208)
流動負債合計	459,934	464,232	4,298
非流動負債			
社債及び借入金	124,441	124,724	283
リース負債	103,572	101,746	(1,826)
その他の金融負債	6,889	6,618	(271)
退職給付に係る負債	40,451	40,097	(354)
引当金	8,352	8,466	114
繰延税金負債	8,679	9,229	550
その他の非流動負債	5,385	5,608	223
非流動負債合計	297,769	296,488	(1,281)
負債合計	757,703	760,720	3,017
資本			
資本金	85,424	85,424	—
資本剰余金	105,780	105,956	176
自己株式	(3,267)	(5,929)	(2,662)
その他の資本の構成要素	83,919	150,004	66,085
利益剰余金	711,802	720,551	8,749
親会社の所有者に帰属する持分合計	983,658	1,056,006	72,348
非支配持分	28,385	31,121	2,736
資本合計	1,012,043	1,087,127	75,084
負債及び資本合計	1,769,746	1,847,847	78,101

(2) 要約中間連結損益計算書

	注記	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	増減
		(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	
		百万円	百万円	百万円
売上高	1	738,528	787,987	49,459
売上原価		(479,594)	(484,329)	(4,735)
売上総利益		258,934	303,658	44,724
販売費及び一般管理費	2	(227,038)	(245,226)	(18,188)
その他の営業収益		9,410	12,920	3,510
その他の営業費用		(15,406)	(13,413)	1,993
営業利益	1	25,900	57,939	32,039
金融収益		3,305	6,632	3,327
金融費用		(1,723)	(1,784)	(61)
持分法による投資利益		1,157	1,621	464
税引前中間利益		28,639	64,408	35,769
法人所得税		(10,908)	(19,589)	(8,681)
中間利益		17,731	44,819	27,088
中間利益の帰属				
親会社の所有者		16,624	43,413	26,789
非支配持分		1,107	1,406	299
中間利益		17,731	44,819	27,088
1株当たり中間利益				
基本的1株当たり中間利益(円)		35.76	93.41	
希薄化後1株当たり中間利益(円)		35.76	—	

(3) 要約中間連結包括利益計算書

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
中間利益	17,731	44,819	27,088
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の純変動	533	1,302	769
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	268	336	68
純損益に振り替えられることのない項目合計	801	1,638	837
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	48,470	66,269	17,799
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	474	735	261
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	48,944	67,004	18,060
税引後その他の包括利益	49,745	68,642	18,897
中間包括利益	67,476	113,461	45,985
中間包括利益の帰属			
親会社の所有者	64,082	109,707	45,625
非支配持分	3,394	3,754	360
中間包括利益	67,476	113,461	45,985

(4) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2023年1月1日残高	85,424	105,880	(3,459)	57	38,322	7	5,456
中間利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	46,651	5	802
中間包括利益	—	—	—	—	46,651	5	802
自己株式の処分	—	(177)	210	(28)	—	—	—
自己株式の取得	—	—	(8)	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	153	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有者持分 の変動	—	(123)	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	(29)	—	—	(18)
所有者との取引等合計	—	(147)	202	(57)	—	—	(18)
2023年6月30日残高	85,424	105,733	(3,257)	—	84,973	12	6,240

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本 の構成要素			非支配持分	資本合計
	合計	利益剰余金	合計		
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2023年1月1日残高	43,842	740,374	972,061	23,323	995,384
中間利益	—	16,624	16,624	1,107	17,731
その他の包括利益	47,458	—	47,458	2,287	49,745
中間包括利益	47,458	16,624	64,082	3,394	67,476
自己株式の処分	(28)	(4)	1	—	1
自己株式の取得	—	—	(8)	—	(8)
株式に基づく報酬取引	—	—	153	—	153
配当金	—	(34,399)	(34,399)	(953)	(35,352)
子会社に対する所有者持分 の変動	—	—	(123)	2,358	2,235
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	(47)	47	—	—	—
所有者との取引等合計	(75)	(34,356)	(34,376)	1,405	(32,971)
2023年6月30日残高	91,225	722,642	1,001,767	28,122	1,029,889

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2024年1月1日残高	85,424	105,780	(3,267)	—	77,448	10	6,461
中間利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	64,655	1	1,638
中間包括利益	—	—	—	—	64,655	1	1,638
自己株式の処分	—	(165)	171	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	(2,833)	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	336	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有者持分 の変動	—	5	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	(209)
所有者との取引等合計	—	176	(2,662)	—	—	—	(209)
2024年6月30日残高	85,424	105,956	(5,929)	—	142,103	11	7,890

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本 の構成要素			非支配持分	資本合計
	合計	利益剰余金	合計		
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2024年1月1日残高	83,919	711,802	983,658	28,385	1,012,043
中間利益	—	43,413	43,413	1,406	44,819
その他の包括利益	66,294	—	66,294	2,348	68,642
中間包括利益	66,294	43,413	109,707	3,754	113,461
自己株式の処分	—	(6)	—	—	—
自己株式の取得	—	—	(2,833)	—	(2,833)
株式に基づく報酬取引	—	—	336	—	336
配当金	—	(34,867)	(34,867)	(1,002)	(35,869)
子会社に対する所有者持分 の変動	—	—	5	(16)	(11)
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	(209)	209	—	—	—
所有者との取引等合計	(209)	(34,664)	(37,359)	(1,018)	(38,377)
2024年6月30日残高	150,004	720,551	1,056,006	31,121	1,087,127

(5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	28,639	64,408
減価償却費及び償却費	44,576	44,358
減損損失	7,935	557
受取利息及び受取配当金	(1,549)	(2,295)
支払利息	1,262	1,298
持分法による投資損益(益)	(1,157)	(1,621)
有形固定資産及び無形資産除売却損益(益)	1,874	1,052
営業債権及びその他の債権の増減額(増加)	29,746	4,767
棚卸資産の増減額(増加)	4,364	(351)
営業債務及びその他の債務の増減額(減少)	(20,135)	(11,477)
退職給付に係る負債の増減額(減少)	(2,091)	(1,624)
引当金の増減額(減少)	(366)	3,406
その他	(19,243)	(27,262)
小計	73,855	75,216
利息の受取額	1,495	2,192
配当金の受取額	2,300	2,823
利息の支払額	(1,041)	(1,104)
法人所得税等の支払額	(14,200)	(14,985)
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,409	64,142
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	(3,987)	(7,667)
定期預金の払戻による収入	2,701	5,533
有形固定資産の取得による支出	(27,251)	(26,355)
有形固定資産の売却による収入	129	5,037
無形資産の取得による支出	(5,528)	(4,336)
その他	487	7,249
投資活動によるキャッシュ・フロー	(33,449)	(20,539)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(減少)	9,511	(13,264)
長期借入による収入	40,000	10,000
長期借入金の返済による支出	(40,010)	(5)
社債の発行による収入	24,937	—
社債の償還による支出	(24,946)	(6)
リース負債の返済による支出	(10,715)	(10,634)
支払配当金	(34,434)	(34,894)
非支配持分への支払配当金	(923)	(975)
その他	2,206	(2,771)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(34,374)	(52,549)
現金及び現金同等物の増減額(減少)	(5,414)	(8,946)
現金及び現金同等物の期首残高	268,248	291,663
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	12,826	21,262
現金及び現金同等物の中間期末残高	275,660	303,979

(6) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

1. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

各報告セグメントの主要な製品は、以下のとおりであります。

報告セグメント		主要製品	
コンシューマー プロダクツ事業	ハイジーン&リビングケア事業	ファブリックケア製品	衣料用洗剤、洗濯仕上げ剤
		ホームケア製品	台所用洗剤、住居用洗剤、掃除用紙製品
		サニタリー製品	生理用品、紙おむつ
	ヘルス&ビューティケア事業	スキンケア製品	化粧石けん、洗顔料、全身洗淨料、UVケア製品
		ヘアケア製品	シャンプー、コンディショナー、ヘアスタイリング剤、ヘアカラー、メンズプロダクツ
		パーソナルヘルス製品	入浴剤、歯みがき、歯ブラシ、温熱用品
ライフケア事業	ライフケア製品	業務用衛生製品	
化粧品事業	化粧品	カウンセリング化粧品、セルフ化粧品	
ケミカル事業	油脂製品	オレオケミカル、油脂誘導体、界面活性剤、香料	
	機能材料製品	コンクリート用減水剤、鋳物砂用バインダー、プラスチック用添加剤、各種産業用薬剤	
	情報材料製品	トナー、トナーバインダー、インクジェット用色材、インク、ハードディスク研磨液・洗淨剤、半導体製造用薬剤・材料	

(2) 報告セグメントの売上高及び業績

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約中間 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	ハイジーン& リビングケア 事業	ヘルス& ビューティ ケア事業	ライフケア 事業	化粧品 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	245,701	188,774	26,662	115,799	576,936	161,592	738,528	—	738,528
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	22,071	22,071	(22,071)	—
売上高合計	245,701	188,774	26,662	115,799	576,936	183,663	760,599	(22,071)	738,528
営業利益(又は損失)	1,805	16,035	(1,082)	(2,505)	14,253	11,092	25,345	555	25,900
金融収益									3,305
金融費用									(1,723)
持分法による投資利益									1,157
税引前中間利益									28,639
コア営業利益(又は損失) (注3)	9,839	16,035	(1,082)	(1,986)	22,806	11,092	33,898	555	34,453

(注1) 営業利益(又は損失)の調整額555百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

(注3) コア営業利益(又は損失)は、構造改革に係る影響を除いております。

営業利益(又は損失)からコア営業利益(又は損失)への調整は、以下のとおりです。

下表の要約中間連結財務諸表計上額には、構造改革に係る影響が生じていない報告セグメントの営業利益(又は損失)及びコア営業利益(又は損失)を合算して表示してあります。

	ハイジーン& リビングケア 事業	化粧品 事業	要約中間 連結財務諸表 計上額
	百万円	百万円	百万円
営業利益(又は損失)	1,805	(2,505)	25,900
構造改革に係る影響			
売上原価	215	519	734
減損損失	7,819	—	7,819
コア営業利益(又は損失)	9,839	(1,986)	34,453

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約中間 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	ハイジーン& リビングケア 事業	ヘルス& ビューティ ケア事業	ライフケア 事業	化粧品 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	255,582	210,604	26,479	116,729	609,394	178,593	787,987	—	787,987
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	21,157	21,157	(21,157)	—
売上高合計	<u>255,582</u>	<u>210,604</u>	<u>26,479</u>	<u>116,729</u>	<u>609,394</u>	<u>199,750</u>	<u>809,144</u>	<u>(21,157)</u>	<u>787,987</u>
営業利益(又は損失)	<u>33,944</u>	<u>14,988</u>	<u>(460)</u>	<u>(6,137)</u>	<u>42,335</u>	<u>16,652</u>	<u>58,987</u>	<u>(1,048)</u>	<u>57,939</u>
金融収益									6,632
金融費用									(1,784)
持分法による投資利益									1,621
税引前中間利益									<u>64,408</u>

(注1) 営業利益(又は損失)の調整額(1,048)百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

2. 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費の内訳は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
	百万円	百万円
広告宣伝費	36,610	42,003
販売促進費	24,060	24,632
従業員給付費用	83,918	89,286
減価償却費	8,463	8,561
償却費	4,962	5,536
研究開発費	31,129	31,519
その他	37,896	43,689
合計	<u>227,038</u>	<u>245,226</u>

(7) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。